

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公開番号】特開2007-47775(P2007-47775A)

【公開日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-007

【出願番号】特願2006-194663(P2006-194663)

【国際特許分類】

G 09 G 3/30 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

G 09 G 3/36 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

G 02 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/30 J

G 09 G 3/20 6 1 1 A

G 09 G 3/20 6 2 4 B

G 09 G 3/20 6 4 1 D

G 09 G 3/36

G 09 G 3/20 6 2 1 M

G 09 G 3/20 6 8 0 G

H 05 B 33/14 A

G 02 F 1/133 5 5 0

G 09 G 3/20 6 2 2 G

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月8日(2009.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】半導体装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ信号が入力されるユニットと、

第1の配線と、

第2の配線と、

前記第1の配線に直列に挿入された第1のスイッチと、

前記ユニットと前記第1の配線とを電気的に接続する第2のスイッチとを有し、

前記第2の配線で前記ユニットが選択されていない場合には前記第1のスイッチがオンとなり、

前記第2の配線で前記ユニットが選択され、前記ビデオ信号が前記ユニットに入力される場合には前記第1のスイッチがオフとなることを特徴とする半導体装置。

【請求項 2】

ビデオ信号が入力されるユニットと、

第1の配線と、

第2の配線と、

前記第1の配線に直列に挿入された第1のトランジスタと、

前記ユニットと前記第1の配線とを電気的に接続する第2のトランジスタとを有し、

前記第2の配線で前記ユニットが選択されていない場合には前記第1のトランジスタがオンとなり、

前記第2の配線で前記ユニットが選択され、前記ビデオ信号が前記ユニットに入力される場合には前記第1のトランジスタがオフとなることを特徴とする半導体装置。

【請求項 3】

ビデオ信号が入力されるユニットと、

第1の配線と、

第2の配線と、

前記第1の配線に直列に挿入された第1のトランジスタと、

前記ユニットと前記第1の配線とを電気的に接続する第2のトランジスタとを有し、

前記第1のトランジスタのゲートは前記第2の配線に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタのソース及びドレインの一方は前記第2のトランジスタのソース及びドレインの一方に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのゲートは前記第2の配線に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのソース及びドレインの他方は前記ユニットに電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項 4】

ビデオ信号が入力されるユニットと、

第1の配線と、

第2の配線と、

第3の配線と、

前記第1の配線に直列に挿入された第1のトランジスタと、

前記ユニットと前記第1の配線とを電気的に接続する第2のトランジスタとを有し、

前記第2の配線で前記ユニットが選択されていない場合には前記第1のトランジスタがオンとなり、

前記第2の配線で前記ユニットが選択され、前記ビデオ信号が前記ユニットに入力される場合には前記第1のトランジスタがオフとなり、

前記第2のトランジスタのゲートは前記第3の配線に電気的に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項 5】

ビデオ信号が入力されるユニットと、

第1の配線と、

第2の配線と、

第3の配線と、

前記第1の配線に直列に挿入された第1のトランジスタと、

前記ユニットと前記第1の配線とを電気的に接続する第2のトランジスタとを有し、

前記第1のトランジスタのゲートは前記第3の配線に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタのソース及びドレインの一方は前記第2のトランジスタのソース及びドレインの一方に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのゲートは前記第2の配線に電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのソース及びドレインの他方は前記ユニットに電気的に接続され、

前記第1のトランジスタのゲートに入力される信号は、前記第2のトランジスタのゲートに入力される信号の反転信号であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 6】

請求項 1 において、

前記スイッチはアナログスイッチであることを特徴とする半導体装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一において、

前記第 1 の配線はソース信号線であり、

前記第 2 の配線はゲート信号線であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 8】

請求項 4 または 5 において、

前記第 1 の配線はソース信号線であり、

前記第 2 の配線は第 1 のゲート信号線であり、

前記第 3 の配線は第 2 のゲート信号線であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 9】

請求項 2 または 3 において、

前記第 1 のトランジスタと前記第 2 のトランジスタは逆極性であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 10】

請求項 4 または 5 において、

前記第 1 のトランジスタと前記第 2 のトランジスタは同極性であることを特徴とする半導体装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 のいずれか一において、

前記ユニットは、表示素子と、前記表示素子を制御する回路とを含むことを特徴とする半導体装置。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 11 のいずれか一において、

前記ユニットは表示素子として発光素子を有していることを特徴とする半導体装置。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 11 のいずれか一において、

前記ユニットは表示素子として E L 素子を有していることを特徴とする半導体装置。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 11 のいずれか一において、

前記ユニットは表示素子として液晶素子を有していることを特徴とする半導体装置。